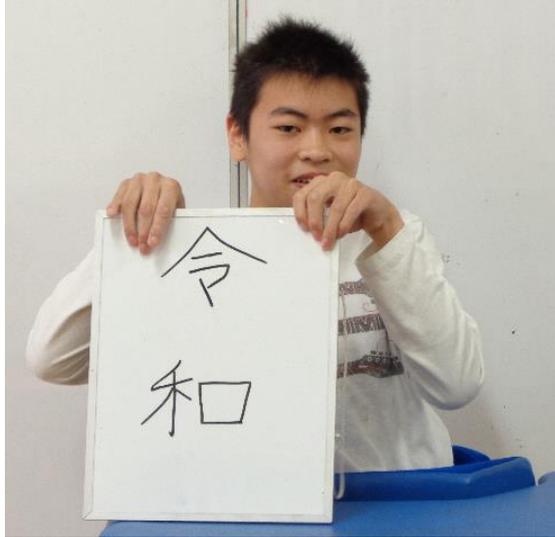


新時代が幕開け！



新元号について学びました。

大型連休が明けた7日(火)は、「令和」になって、初めての授業だった。各クラスの朝の会では、当番の生徒が、クラスメイトに向け、新元号を発表。全員で、その読み方や意味などについて学習した。生徒たちは、これまで、「元号」のことは、あまり学習したことはなかったが、令和の新時代を担う若者の一人として、大きく羽ばたいてほしい。



クラスメイトに向け、新元号は「れいわ」です。と発表しました。

気持ちの良い挨拶をしよう。

生活単元学習の授業では、「学校のきまりを知ろう」の学習を行っている。9日(木)の授業では、登校時の様子を教師がタブレットで撮影。生徒たちは、友達などに気持ちの良い挨拶ができているのかを動画で確認した。

動画では、自然に挨拶をしている生徒や恥ずかしがって挨拶ができていない生徒もいたが、「自分の姿」を客観的に振り返る学習をしたり、友達の「良い手本」を見たりすることは大きな刺激となったようだ。どの生徒も挨拶名人を目指そう。



自分達の登校時の様子を確認しました。



校外学習事前学習始まる。

好きなものはどっちだ？

6月に実施される校外学習の事前学習が始まった。9日(木)の学習では、テバートのお菓子売り場に行くことを想定した学習が行われた。目の前に提示されたお菓子を見ると、ゆっくりと視線を向けたり、手を伸ばして触れようとしたり、積極的な様子がみられた。買い物学習が楽しんだ。



好きなお菓子を見つけると、チラッとみたり、さっと手を伸ばしたりしました。

